

## 「横浜開港150周年!」

横浜市150周年記念事業推進課担当課長 林下 幸造(JECK会員)

いよいよ横浜開港150周年にあたる2009年が幕を明けました。昨年前半、私は第4回アフリカ開発会議TICAD IVを担当しており、JECKには創立5周年記念のセミナーでアフリカをテーマとして企画していただいたことで、公私両面でのJECKとのお付き合いとなりました。TICAD IVも成功裏に終わり、昨年7月からは開港150周年の記念事業推進担当となりました。すでに会員の皆様にはチケットのご購入など、暖かいご協力をいただいておりますが、今回は、この横浜開港150周年についてあらためて紹介いたします。

横浜は、150年前までは戸数100戸程度の半農半漁の寒村で、世界地図には名前がなかっただけでなく、日本の中においても存在感はありませんでした。そんな横浜に諸外国との交流の窓口となる国際港が1859年に開港したことにより、多くの人・文化・モノ・技術が横浜港を通して日本全国へ広まってきました。横浜開港は、横浜の街の始まりとただだけでなく、日本近代化の原点なのです。



私は、これまで横浜の街づくりに少なからず関わってまいりました。横浜の街づくりは、他の都市に比べてすべて勝っているなどと不遜なことは考えてはいません。それでも横浜は、幸いなことに多くの人から「一歩先を行く街」とか「おしゃれな街」というイメージを持っていただけていて、観光客の誘致において財産になっています。開港以来の歴史ある資産のおかげです。街づくりを進める上でも赤レンガ倉庫に代表されるように、この歴史ある資産を活用してまいりました。開港150周年の記念行事は、単に一過性のお祭りを行うわけではなく、市民の皆さんにこうした開港の重みを再認識していただき、横浜への愛着をさらに高めていただく絶好の機会となしてほしいというのが、私たちの思いです。

横浜開港150周年記念事業の中心的な公式行事は、5月31日(日)に開催される「横浜開港150周年記念式典」です。パシフィコ横浜の国立大ホールで開催され、セレモニーと宮本亜門さんの作・演出によるオリジナルショー「ヴィジョン!ヨコハマ」の2部構成となります。一般市民のご招待の応募受付はもう締め切っていますが、オリジナルショーについては式典とは別に有料公演も行なわれ、チケットも販売中ですので、よろしくお願いします。

またテーマイベントとして、「開国博Y150」が開催されます。会場はJICA横浜に隣接した、みなとみらい21新港地区およびその周辺で開催される「ベイサイドエリア」と、よこはま動物園ズーラシア隣接地区で開催される「ヒルサイドエリア」の2箇所です。

ベイサイドエリアは4月28日から9月27日までの開催で、みなとみらい21新港地区の3つの有料会場と赤レンガ倉庫や大栈橋を活用した入場無料の4つの周辺会場で構成されます。有料会場では、フランスの世界的アートパフォーマンス劇団による高さ約12mの動くクモの巨大オブジェや、上戸彩さん主演のSFアニメBATONの上映などがお楽しみいただけます。

ヒルサイドエリア(有料会場のみ)は7月4日から9月27日までの開催です。ここでは、横浜の里山に囲まれた緑あふれる環境の中、公募で募った市民スタッフによる、「対話・参加・体験」を楽しめるプログラムが予定されています。ズーラシアと相互に入場料の割引も実施しますので、ズーラシアとセットでお楽しみください。



このキャラクター、もうなじんでいただいたでしょうか。横浜開港150周年記念事業のマスコットキャラクター「たねまる」です。キャラクターの設定としては、横浜開港資料館の中庭にある「タマクスの木」の精で、150年前日本が開港・開国をしたときからずっと日本を見守ってきて、次の150年に向けて新しい「チカラのたね」を乗せ、「出航」するというものです。私たちJECKの活動もこの「出航」の一端を担っていると言えるのではないのでしょうか。

ここでご紹介した記念式典やテーマイベント「開国博Y150」以外にも、今年是一年を通じてさまざまなイベントが予定されています。さらに横浜港発祥の地である「象の鼻地区」の再整備が大詰めを迎え、開港記念日である6月2日にオープンいたします。これにより赤レンガ倉庫から日本大通りや大栈橋につながる回遊ルートが完成いたします。横浜の街自体の魅力もさらに高まりますので、150周年の記念行事で横浜を訪れる人たちに、きっと「また来たい」と思っていたいただけるものと期待しています。JECK会員の皆様におかれましても、「開国博Y150」へのご来場ははじめお引き立てよろしくお願いします。



JICA横浜の前で建設が進むベイサイド会場

### JICA帰国専門家連絡会かながわ会報 第12号

発行 2009年4月1日

発行者 JICA帰国専門家連絡会かながわ(JECK)

事務局 植岡 龍太郎(e-mail:ueokaf@ybb.ne.jp)

横浜市戸塚区上倉田町2007-27-116

菊池技術事務所内(<http://www.jeck.jp>)

編集委員会 佐藤満寿哉(編集責任)

菊池正夫、中之崗賢治、物部宏之、谷保茂樹、小泉由紀子

印刷 横浜リテラ (URL: <http://www.yokohamalitera.com/>)

(e-mail: [info@yokohamalitera.co.jp](mailto:info@yokohamalitera.co.jp))

横浜市戸塚区上矢部町2039-2